

林 重雄<sup>1</sup>・斉藤由衣<sup>2</sup>：北海道稚内市にモダマ属 *Entada* sp. 種子の漂着Shigeo HAYASHI<sup>1</sup> and Yui SAITO<sup>2</sup> : Stranding record of *Entada* sp. on Wakkanai coast, Hokkaido, Japan

日本沿岸に漂着するマメ科のモダマ *Entada* spp. は古くから知られ、江戸時代の滝沢馬琴や小野蘭山の著作などにも紹介されてきた (中西 1990). モダマの漂着はこれまで太平洋側では茨城県以南、日本海側では新潟県以南で漂着が確認されている (柏崎市立博物館 2006; 中西 1990). 今回、北海道の最北端にあたる稚内市の海岸で漂着を確認したので報告する.

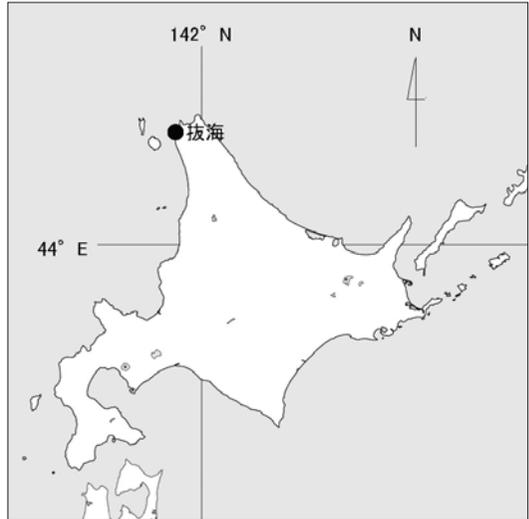
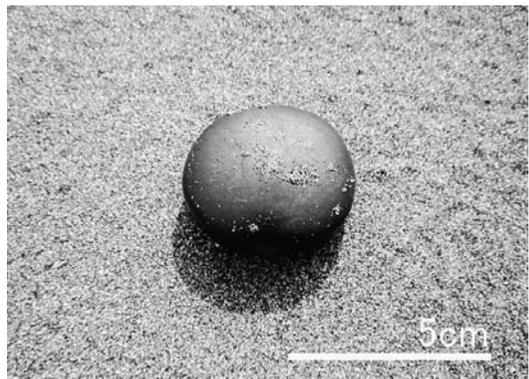
## 漂着記録

筆者のうち斉藤は2012年5月29日に、北海道稚内市抜海クトネベツ川河口右岸付近に広がる砂浜 (図1) で漂着物調査中に *Entada* sp. の種子を確認した. 抜海クトネベツ川河口付近の砂浜の西側は海に面し (図2), 秋から冬にかけて季節風が吹き出すと、漂着物が寄り集まりやすい場所であるが、冬季は積雪などにより調査が難しい. この河口部は沿岸流などの影響によって移動が激しく、蛇行によって海岸地形が変化することがある. なお、本種は漂着物が寄りやすい高潮線ではなく、汀段上に打ち上げられていた.

この海岸では日本海沿岸の中国・韓国・ロシア由来の人工物を中心とした漂着物を多数確認している. 漂着種子類ではクルミが優勢で、南方由来の植物種子は *Entada* sp. がはじめてである. 漂着した *Entada* sp. の状態は良好で、表面には光沢があり、暗紫褐色を呈し、付着物はない (図3). 本種の計測は、ヘソを真上にした状態で直径 (縦) 39.4mm, 直径 (横) 42.4mm, 厚み18.7mmであった. また縁は丸くなっていた. こうした特徴に注目し、東南アジアから南太平洋域の *Entada* 属に関する分類学的再検討 (Tateishi et al. 2008) に基づいて同定を試みた. その結果、形態的特徴は *Entada rheedii* と *Entada tonkinensis* の両者に類似するため、本報告では *Entada* sp. とした.

## 考察

これまで北海道に漂着した南方系植物種子・果実には、ココヤシ (中西 1990; 鈴木 2006), ミフクラギ (石川 2006) が報告されているが、流出地から遠く離れているためにその漂着は稀である. 近年、日本におけるモダマやワニグチモダマ、ジオクレアなどの南方系種子の漂着は増加傾向を見せている (中西ほか2010; 林重雄ブログ). 2010年11月18日には道南の檜山郡江差町田沢町でジオクレアが発見され (こんなものを見たブログ), モダマが最北端の稚内市で確認できた. この発見により

図1 北海道の *Entada* sp. 漂着地点.図2 *Entada* sp. の漂着した稚内市抜海の海岸線.図3 稚内市抜海に漂着した *Entada* sp.

これまで見られなかった広域な漂着分布確認の可能性が北海道でも期待できる。

こうした南方系植物種子・果実の広域漂着分布は、地球温暖化による海面上昇やそれに伴う海岸侵食によって流出量が増加した影響が考えられる。また近年の日本海周辺の海水温上昇の原因には、対馬暖流の流量増加もその一因であろう。

**謝辞：**本稿をまとめるにあたり長崎教育大学の中西弘樹教授には同定への助言を頂いた。北海道教育大学札幌校の鈴木明彦教授には、粗稿を見ていただいた。ここに記してお礼申し上げる。

### 引用文献

- 林重雄ブログ. Beachcomber's Logbook (<http://beachcomb.exblog.jp/>)  
石川慎也 2006. 北海道百人浜へのミフクラギの漂着. *どんぶらこ* 18 : 3.  
柏崎市立博物館 2006. 渚モノがたり展図録. 92pp. 柏崎市立博物館, 柏崎.  
こんなものを見たブログ. <http://tskk.exblog.jp/14476575/>  
中西弘樹 1990. 海流の贈り物. 254pp. 平凡社, 東京.  
中西弘樹・石井忠 2010. 日本本土における熱帯起源の漂着果実と種子の40年間の変化. *漂着物学会誌* 8 : 7-11.  
鈴木明彦 2006. 北海道の漂着物. 130pp. 北海道教育大学海岸生物研究会, 岩見沢.  
Tateishi, Y. Wakita, N. Kajita, T. 2008. Taxonomic Revision of the Genus *Entada* (Leguminosae) in the Ryukyu Islands, Japan. *Acta Phytotax. Geobot.* 59 (3): 194-210.

(Received July 17, 2012; accepted Aug. 22, 2012)

---

<sup>1</sup> 〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町3-155

<sup>1</sup> 3-155 Toriimatsu-cho, Kasugai City, Aichi 486-0844 Japan

<sup>2</sup> 〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬 4-21-49-204

<sup>2</sup> 4-21-49-204 Minamikase, Saiwai-ku, Kawasaki City, Kanagawa 212-0055 Japan